

RUBYIST MAGAZINE が 出来るまで

ささだこういち(るびま編集, 日本Rubyの会)

For Non-Japanese speakers

- This presentation is only for Japanese.
- I'm sorry, but only Japanese slides are written.
- This talk is about Rubyist Magazine, the Japanese net-zine about Ruby.

はじめに

- 『Rubyist Magazine』、略して『るびま』は、日本 Ruby の会の有志による Rubyist の Rubyist による、Rubyist とそうでない人のためのウェブ雑誌です。
「るびま」トップページから引用
- <http://jp.rubyist.net/magazine/>
- 今日は『るびま』について、その制作とかこれまでの歴史なんかについて話をします
- るびま専門でイベント発表するのは、多分初めて

るびま:スクリーンショット

るびま ページ一覧 検索 更新履歴 ログイン

Rubyist Magazine

るびま

更新日時:2009/06/30 22:52:02

Rubyist Magazine について

『Rubyist Magazine』、略して『るびま』は、日本 Ruby の会の有志による Rubyist の Rubyist による、Rubyist とそ
うでない人のためのウェブ雑誌です。

最新号

- [0026号\(発行: 2009 06/30\)](#)

バックナンバー

- [0025号\(発行: 2009 02/07\)](#)
- [0024号\(発行: 2008 10/01\)](#)



検索

0026号 (2009-06)

巻頭言

Ruby の歩き方

九州 Ruby 会議 01

仙台 Ruby 会議 01

松江 Ruby 会議 01

とちぎ Ruby 会議 01

広島 Ruby 会議 01

るびまゴルフ【第 6 回】

読者プレゼント

RubyNews

RubyEventCheck

編集後記

(上記記事名は短縮形)

バックナンバー

あなたは誰？

- るびま編集の一人
- 提案者の一人
- 初期の進捗管理みたいなことをやっていた一人
- るびまについて、熱意だけはあった一人
- 最近、忙しくて、るびま関連活動はご無沙汰
 - ▣ 最新号ではノータッチ

Rubyist Magazine が出るまで るびま創刊の背景

- ドキュメント不足
 - ▣ Ruby のドキュメント(不足)には定評アリ
- 日本 Ruby の会の発足
 - ▣ 何か, 活動をするといいかも?
- 最近は変わってきたかも?
 - ▣ るりま
 - ▣ 多くの書籍
 - ▣ Ruby よりも, Rails 需要
 - ▣ RubyKaigi, Regional RubyKaigi

Rubyist Magazine が出るまで 各号のフロー

1. リリース日の決定・編集MLで告知(by 進行管理)
 2. 予定ページに執筆予定記事を掲載, 担当編集決定
 3. 担当編集が著者に連絡
 4. 著者は記事を書いて編集者に送る, 編集者は添削
 5. 出そろったらみんなで読み直して, チェック
 6. 気が済んだらリリース
 7. お世話になった人に, お礼を言って終わりです
- 番外: 執筆者をさがす(イベント等で声かけ, その他)

Rubyist Magazine ができるまで 利用するソフトウェア

□ QuickML

- 記事, 連載ごとにメーリングリストを作成, 著者と編集者が連絡, 議論に利用
- 編集者 ML で, 方針を決定
- 編集者になるには → ML へ入ること

□ Hiki

- 編集用 Wiki
- 本番用 Wiki
- 編集用 → 本番用は手作業(を shell script 化したもの)

Rubyist Magazine が出るまで 詳細な編集規則

括弧類

- 引用は、「」で囲む。
- 本文中の会話は「」で囲む。
- 「」の中で「」を使用する場合、『』を使う。
- 書籍の場合、『書名』|作品名
- 論文、『論文名』
- 新聞・雑誌の記事、『掲載紙誌名』|記事のタイトル
- サイト上の記事、『サイト名』|記事のタイトル。
 - 特に出典を明らかにして引用・要約する場合に使用する。
 - リンクを貼って、「詳細は〇〇のサイトをごらんください」などのように書くときは括弧をつける必要はない。
- 文中に注を入れたり、補足的な説明を加えたりする場合は、「()」で囲む。
 - 開き括弧は、半角スペース + 半角の左パーレン (「(」)、閉じ括弧は、半角の右パーレン (「)」) + 半角スペースにする。ただし、括弧の直前または直後が句読点や、かぎ括弧である場合はスペースは入れない。
 - 0010号は日本語文章中では全角パーレンを使う。([RubiMa-editors:2095] 表記規則(括弧の話)からのスレッド。結論は[RubiMa-editors:2123])
 - 0011号以降は半角に戻すことになった。([RubiMa-editors:2235])
- 文末で括弧を閉じる場合、「本文。(追加の文。)」または「本文(追加の語句。)」のいずれかとする。「本文(追加の文。)」とはしない。
- 句読点
 - 日本文脈中では、全角の「、」と「。」を使う。
 - 日本語文脈の中に欧文の単語を書く場合も、句読点は全角にする。
 - 疑問符「?」・感嘆符「!」は全角を使う。段落の途中で使う場合は後ろに全角のスペースを空ける。
 - 疑問符・感嘆符の後には、句読点はつけない。
 - 顔文字やそれに準ずるもの (「(^_^)」、「;-)」、「orz」など) の後には句読点をつけない。
- 漢字と仮名、英数字
 - カタカナは全角で入力する。
 - 引用文中に存在する場合を含めて、半角カナは使用しない。
 - 引用文中の半角カナは全角に直し、出典とともにそのことを明記する。
 - 和文の句読点 (「、」「。」「中黒 (「・」) かぎ括弧 (「」) が半角になってしまわないよう、特に注意する。
- 助詞・副詞・連体詞・助動詞・補助用言・接続詞・接頭語・接尾語は、なるべく、ひらがなで書く。
- 英数字は半角で入力し、前後に半角スペースを空ける。
 - 「ie_イベント名」や「int\$名前」などのように半角スペースを入れない方が良いところは例外。

改行

- HTML では地の文中の改行はそのまま HTML に出力されるため、改行はブラウザに解釈される。ほとんどのブラウザは半角文字間の改行は空白 1 文字に変換し、全角文字間の改行は無視するようだが、半角文字と全角文字の間の改行の扱いはブラウザによって異なるようである。つまり、うかつに文中で改行すると思ってもよらない空白文字がブラウザによっては挿入されていることになりかねないので、編集段階ではなるべく文中の改行は取り除くべきである。
- 三点リーダ
 - 「……」と、2文字使う。
 - 三点リーダが文末となる場合は「……。」と句点を付加する。
- その他の記号
 - 追加予定
 - URL について
 - これのような、意味不明なリンクは貼らない。なるべく、リンク先の title 要素(または、それと著しく違うようなことがない表現)を載せる。
 - 記事の体裁について
 - 著者
 - 先頭には著者名などを、末尾には著者についてなどを掲載する。ただし、お知らせ的なもの、レポート的なもの、記事の種類によっては一方あるいは両方を削棄してもよい。
 - タイトルについて
 - 本文中に「」でタイトルを書くのではなく「タイトル」を設定する。
 - 巻頭言、編集後記は「XXXX号 巻頭言」|「XXXX号 編集後記」という形式にする。(検討中)
 - RubyNews、RubyEventCheckは「XXXX-RubyNews」|「XXXX-RubyEventCheck」というデフォルトの形式のタイトルのままにしておく。
 - リンクは出来るだけ [[ページ名]] だけにして [[タイトル|ページ名]] にはしない。
 - 目次の巻頭言、RubyNews、RubyEventCheck、編集後記は例外。(号数が自明なのでその部分を省くため)
 - SideMenuも例外。(長さ制限にあわせるため)
 - 脚注
 - 脚注を使う場合は記事の末尾に水平線を入れて脚注を区別しやすくする。
 - バックナンバー
 - 連載記事には、末尾に前回までの記事へのリンク集を設ける。
 - backnumberプラグインを使って未来の記事も含めたリンクを自動生成する。
 - 書き方は
 - 「連載名 連載一覧 (backnumber「ページ名のXXXXを抜いたもの」)」のように連載名が英数字で終わっていても「連載一覧」の間は半角空白を入れる。([RubiMa-editors:2135])
 - 巻頭言、編集後記、RubyNews、RubyEventCheckは連載一覧をつけない。
 - 目次について
 - 単発記事を前に、連載を後ろに。
 - 連載ものは「連載のタイトル [第 n 回] 各回のタイトル」で統一する。各記事の見出しについても同様。
 - プログラマーのための YAML 入門 (初版) のように短期連載ものは例外を認める。
 - その他
 - 作業の都合上後回しにしていることがあれば、そこに TODO と書いておく、残作業の抽出に都合がよい。

Rubyist Magazine ができるまで 詳細な編集規則(例)

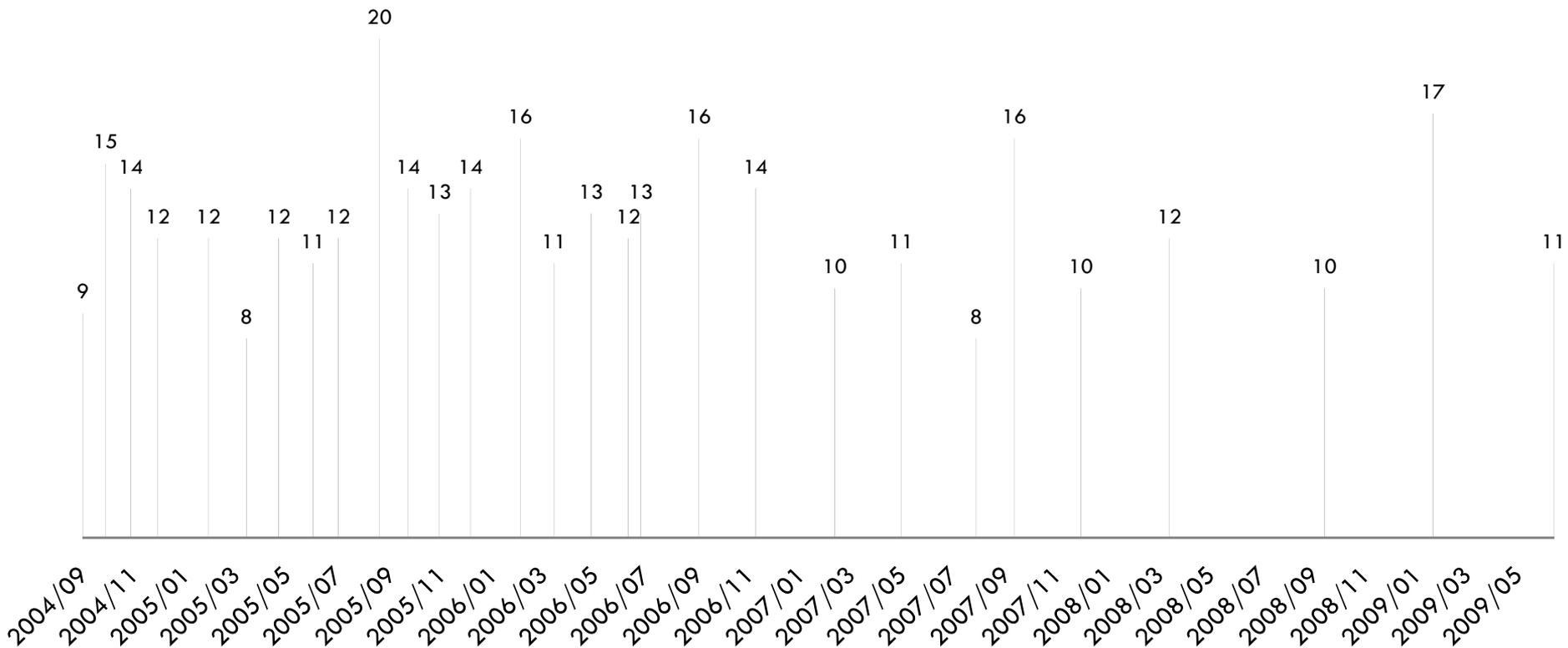
□ 句読点

- 日本文脈中では、全角の「、」と「。」を使う。
- 日本語文脈の中に欧文の単語を書く場合も、句読点は全角にする。
- 疑問符 (「？」)・感嘆符 (「！」) は全角を使う。段落の途中で使う場合は後ろに全角のスペースを空ける。
- 疑問符・感嘆符の後には、句読点はつけない。
- 顔文字やそれに準ずるもの (「(^.^;」、「:-)」、「orz」など) の後には句読点をつけない。

データでみる Rubyist Magazine

- 創刊 0001 号:2004/09/10
 - もうすぐ 5 周年
- 最新刊 0026 号:2009/06/30
- 29回(特別号3回)
 - 記事数平均 :12.62069
 - 記事数最大値 :20
 - 記事数合計 :366

データでみる Rubyist Magazine リリースと記事数の推移



データでみる Rubyist Magazine

Rubyist Hotlinks

□ 沢山の著名 Rubyist へのインタビュー(雑談)

○まつもとゆきひろさん

○前田修吾さん

○かずひこさん

○ただただしさん

×増井俊之さん

○江渡浩一郎さん

○田中哲さん

○中田伸悦さん

○わたなべひろふみさん

○後藤兄弟(gotoken, yuzo)

○関将俊さん

○角谷信太郎さん

○arton さん

×essa さん

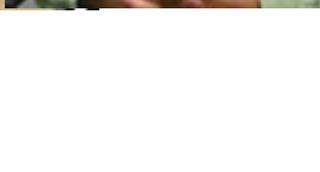
○青木峰郎さん

×立石孝彰さん

×伊尾木将之さん

○石塚圭樹さん

×原信一郎さん



データでみる Rubyist Magazine 連載記事の紹介

各号表紙・編集・26, 巻頭言・高橋編集長・26, Rubyist Hotlinks・インタビュー: ささだ・21, 読み切り・いろいろ・67, Ruby では始めるプログラミング・だん・4, Ruby ビギナーのための CGI 入門・speakillof・5, あなたの Ruby コードを添削します・青木峰郎・5, Rubyist のための他言語探訪・まつもとゆきひろ・14, RubyOnRails を使ってみる・もりきゆう他・10, lily でブログカスタマイズ・ふしはらかん・3, CGIKitシリーズ・speakillof・3, Nora チュートリアル・MoonWolf・3, qwikWeb の仕組み・えとこういちろう・3, スはスペックのス・かくたに、もろはし・2, RD でも書いてみようか・mput・3, プログラマーのための YAML 入門・kwatch・5, 標準添付ライブラリ紹介・西山他・14, シリーズ パッケージマネジメント・著者: Chad Fowler, 訳・編: babie・2, Ruby Library Report・立石 孝彰他・6, 解説 Ruby Refactoring Browser・大林一平・2, Ruby/SDLで始めるゲームプログラミング・yhara・2, build Ruby on Windows・たむらけんいち・2, るびまゴルフ・浜地慎一郎・6, Win32OLE 活用法・cuzic・7, YARV Maniacs・ささだこういち・9, テンプレートシステム入門・桑田・2, その他・紅い*・3, プレゼント・編集・14, 求人情報・編集・1, RubyNews・編集・24, RubyEventCheck・編集・22, 編集後記・編集・26

データでみる Rubyist Magazine 連載記事の紹介

- 巻頭言・高橋征義 るびま編集長 全26回
- 書籍化
 - 「あなたの Ruby コードを添削します」青木峰郎(5回)
→「Rubyist Magazine 出張版 正しいRubyコードの書き方講座」2007年3月27日
 - 「Win32OLE 活用法」cuzic (7回)
→「Ruby on Windows -- Rubyist Magazine 出張版」2007年12月19日
- 長寿
 - 「Rubyist のための他言語探訪」まつもとゆきひろ他 14回
 - 「標準添付ライブラリ紹介」西山他 14回

データでみる Rubyist Magazine 特別号

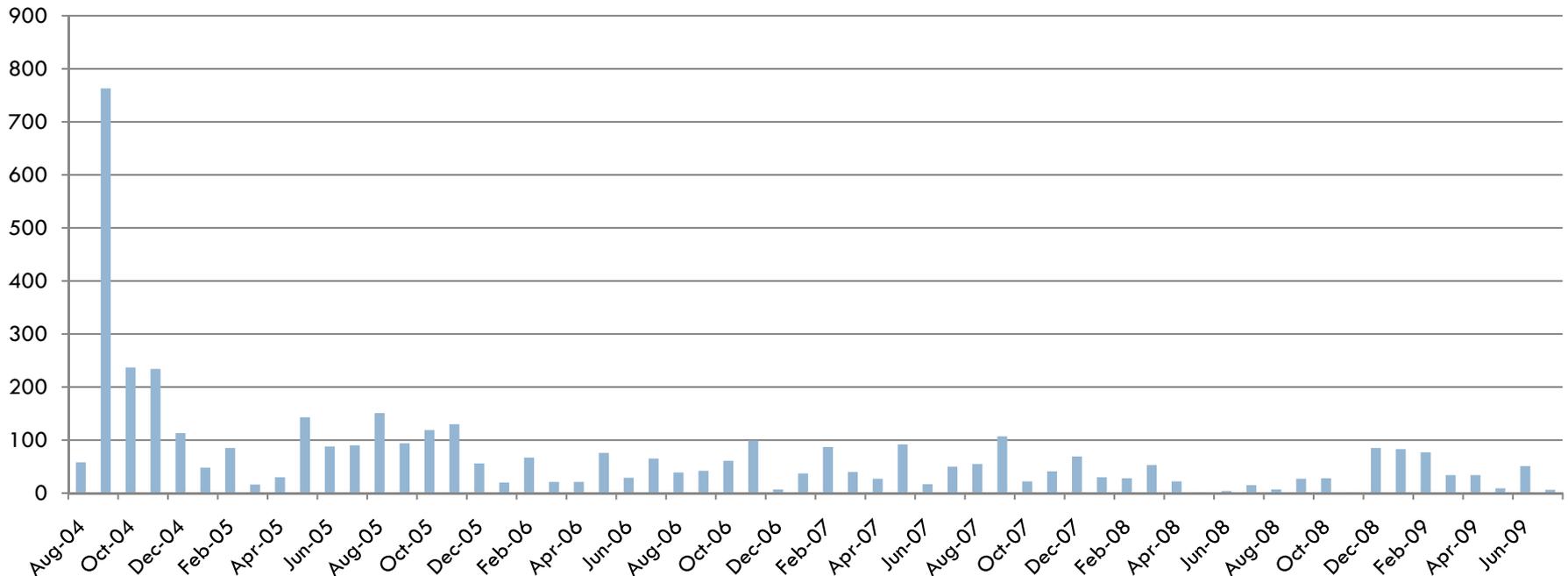
- 2005年エイプリルフール
- 2006年エイプリルフール
- RubyKaigi2006 特別号
 - ▣ 2007以降は, KaigiFreaks による動画配信に

データでみる Rubyist Magazine

- ぜひ一度ご覧下さい
- ぜひ一度読み返してみてください
- 面白いです！
 - 読みふけてしまった
 - 自分でも覚えてないので...

データでみる Rubyist Magazine メーリングリスト

- ML の数: 40 (ls -la | grep rubima -i | wc の結果)
- 編集者MLの投稿数: 4224
- 編集者MLの参加者数: 58



データでみる Rubyist Magazine
大切なこと

継続継続

これまでの Rubyist Magazine 今の心境

□ 誇り

- ▣ 凄いことを続けてこれたことに
- ▣ すばらしいコンテンツを提供できてきたことに

□ 感謝

- ▣ こんなに凄いことを続けてこれた, ナイスな人々に,
海よりも深い感謝を
- ▣ いろいろな体験をさせてくれたことに

□ これからも続けられるといいな

- ▣ 発表資料を作って, やる気に

これからの Rubyist Magazine いくつかの提案

- 記事の再利用
 - ▣ 記事リポジトリとしてののるびま
- もうちょっと簡単なリリース
- その他
 - ▣ 有料化
 - 既存メディアと提携
 - ▣ ブログ化
 - Wikiの利用

この場を借りて 感謝

- これまでご協力下さった、大変ナイスな方々に、海よりも深く感謝いたします
- 編集に協力して下さった方々
- 執筆に協力して下さった方々
- インタビューに協力して下さった方々
- サーバメンテナンスをして下さっている方々
- あと、読んでくれた人

- きっと、この会場にも何人もいると思います。名前と顔を覚えて一致させることが苦手で直接お礼は出来ませんが、この場を借りて御礼いたします。

まとめ

- 『るびま』というものがありますよ！
- るびまはみんなの力で出来ています
- 継続は力になります
- 今後とも、続けていけるといいな

まとめ

大事なこと

- **継続大事**
- **るびまの記事，書きませんか？**
- **るびまで編集して，リア編集充
しませんか？**
- **ご連絡は magazine@jp.rubyist.net まで**

最後に

Regional RubyKaigi

るびま会議

やりたい！

9月(5周年)くらいに
るびま関係者集めて

Rubyist Magazine が 出来るまで, 出来ること

ご静聴ありがとうございました.

関係者に深い感謝を込めて.
この発表を, るびまに携わった全ての人に捧げます.

ささだこういち

ko1@atdot.net